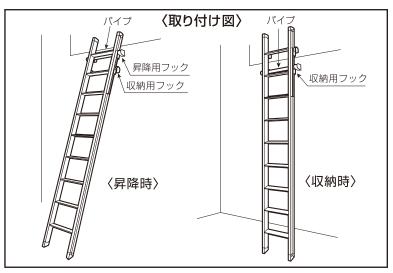
室内はしご用 設置・収納パイプ LFTシリーズ

フック・パイプ取付説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この取付説明書は、フックとパイプの取り付けかたと、取り付け時の注意事項について説明しています。取り付ける前に、この説明書をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

⚠危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

禁止

このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。

強制

このマークは、強制（必ずすること）を示します。

1.安全のために、必ず守っていただきたいこと

⚠ **ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。**

パイプの固定位置について

- パイプは、はしごの最大使用質量（100kg）に十分耐えられる箇所に固定してください。固定が不十分ですと、落下事故の原因になります。
- パイプ取り付け高さは、下記の範囲内にしてください。範囲外に取り付けて使用しますと、約70度の角度が保てずに、破損や落下によるけがの原因になります。
- パイプは必ず壁面に取り付けてください。屋根裏の床の上面や下面に取り付けると、はしごのフックとパイプとのかん合があまくなり、使用時にフックが外れて落下事故の原因になります。
- パイプから屋根裏の床までの高さ寸法を守ってください。はしごの支柱と床の角があたって、フックとパイプとのかん合があまくなり、使用時にフックが外れて落下事故の原因になります。

パイプの固定方法について

⚠危険 禁止

- **付属の木ネジは、柱のような厚みのある木質の壁面に取り付けるネジです。**
  石膏ボードや土壁、ベニヤなど、もろい壁面には使用しないでください。
  落下事故の原因になります。

⚠危険 強制

- **やむをえず、石膏ボードや土壁、ベニヤなど、もろい壁面に取り付けるときは、はしごの最大使用質量（100kg）に十分耐えられ、なおかつ木ネジが十分効く厚い木質に工事をした後、パイプを取り付けてください。落下事故の原因になります。**
- パイプは、水平に取り付けてください。水平でないと、フックとパイプとのかん合があまくなったり、はしごが斜めになって、ゆれなどによる落下事故の原因になります。
- 木ネジは、確実に締め付けてください。木ネジの締め付けが不十分ですと、使用時の荷重によってパイプが外れ、落下事故の原因になります。

フックの取り付けについて

- 昇降用フックは左右、同じ高さの位置に取り付けてください。　左右の位置が異なりますとはしごが斜めになって、ゆれなどによる落下事故の原因になります。

その他

- フックには左右があります。絶対、逆に取り付けないでください。逆に取り付けると、フックは上下逆向きになり、パイプに引っ掛けられずに危険です。
- 本製品を改造したり、変形させたりしないでください。
  強度が落ちて、落下原因になります。

2.取り付けかた

1.部材の確認

取り付け前に部材の確認をしてください。

はしご

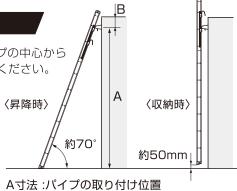
品　名		個　数
はしご		1
フック	右側用フック	2
	左側用フック	2
六角穴付ボタンボルト（M5×17）		4
六角棒スパナ（呼び4）		1

パイプ（オプション）LFTP2B

品　名	個　数
パイプ	1
パイプ受け	2
カバー	2
木ネジ	8

2.パイプの取り付け

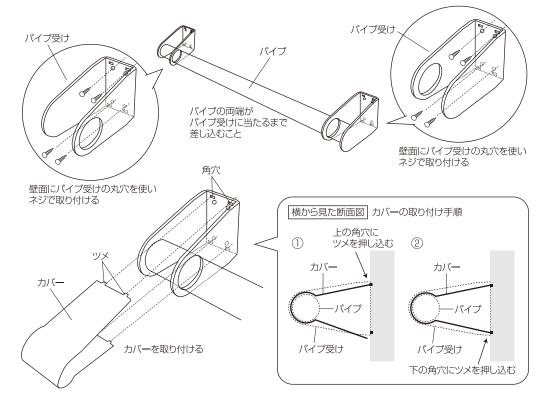
1.パイプの取り付け位置（A寸法）およびパイプの中心から屋根裏の床までの長さ（B寸法）を確認してください。

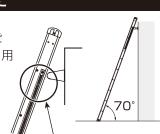
型　式	LFT-26	LFT-31
A寸法	1,970mm ≀ 2,170mm	2,490mm ≀ 2,650mm
B寸法	50mm～150mm	
製品質量	6.2kg	7.2kg

A寸法 :パイプの取り付け位置
B寸法 :パイプの中心から屋根裏の床までの長さ

2.取り付け部の壁面が最大使用質量（100kg）に十分耐えられる状態か確認してください。

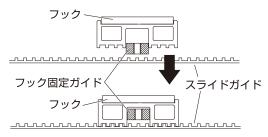
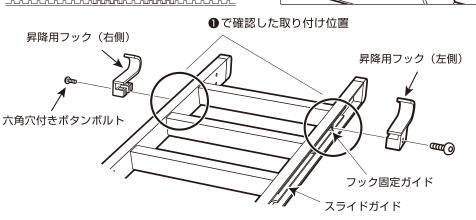
3.左右どちらかのパイプ受けを壁面に取り付けてください。

4.もう一方のパイプ受けにパイプを差し込み、下図のように取り付けてください。最後にカバーを取り付けて完成です。

〈取り付け時の注意〉
同梱の木ネジは、木質の壁面用です。それ以外の壁面の場合は、それぞれの壁面に合った取り付け方法で取り付けてください。

3.昇降用フック・収納用フックの取り付けかた

❶はしごを床面に接地して昇降時の状態に立て掛け、はしごが約70°の角度となる位置（スライドガイド上で昇降用フックを取り付ける位置）を確認してください。

昇降用フック取り付け位置確認

❷昇降用フックをスライドガイド上のフック固定ガイドに浅くはめ、❶で確認したスライドガイドの位置で、昇降用フックをはめ込みます。

フック固定ガイド
スライドガイド

❸六角穴付きボタンボルトを、六角棒スパナで軽く締めます。
（もう一方の支柱にも❷❸をします）

❹パイプに取り付け、はしごが約70°の角度となることを再度確認してください。
もし、**角度が深すぎたり浅すぎる場合や、左右の高さ位置が不均衡な場合は、昇降用フックの取り付け位置を調節してください。**

❺昇降用フックの取り付け位置が決まったら、六角穴付きボタンボルトを六角棒スパナで**強く締めつけてください。**（支柱両サイドとも）

❻取り付けた昇降用フックの位置から、
222mm（LFT-26）
237mm（LFT-31）
下の位置に収納用フックを取り付けてください。
（支柱両サイドとも）

4.取り付け後の確認

- パイプやパイプ受けがガタガタ動きませんか。
- 昇降用フック、収納用フックは左右とも、それぞれ同じ高さ位置になっていますか。
  左右の高さ位置が異なりますとはしごが斜めになって、落下事故の原因になります。
- パイプ受け、フックの取り付けネジがゆるんでいませんか。
- 左側用フック、右側用フックは、左右逆に取り付けていませんか。
  フックが上下逆向きとなり、パイプに引っ掛けられずに危険です。
- はしごのフックが変形していませんか。

アルインコ株式会社　〒569-8510　大阪府高槻市三島江1-1-1　お客様相談室　0120-302-669　10：00～16：00　ただし12：00～13：00及び土・日・祝を除く

2014061-FS